久山年神社社報　第十七号
たよしの杜

宮司　本田孝裕

『御成敗式目』

いよいよ終わりが近づいてきたＮＨＫの大河ドラマ「鎌倉殿の13人」ですが、この鎌倉時代に制定された法令が「御成敗式目（ごせいばいしきもく）」です。別名「貞永式目（じょうえいしきもく）」ともいいます。皆さんも歴史の授業などで一度くらいは耳にしたことがあると思います。三代執権 北条泰時（ドラマでは坂口健太郎さんが演じています）の時代に制定された武家政権のための法令です。

この法令は武士がどうあるべきかについて書かれたものなのですが、実はその第一条には武士とは関係ない神社のことについて書かれているのです。「神は人の敬ひによつて威を増し、人は神の徳によつて運を添ふ」の書き出しで始まり、続いて神社のお祭りや修理のことについて書かれています。

第一条を現代文でご紹介しますと「神は人が敬うことによって霊験があらたかになる。そして人は神の霊験によって正しい道を進むことができる。神社を修理してお祭りを盛んにすることは、とても大切なことである。そうすることによって人々が幸せになるからである。また供え物は絶やさず、昔からの祭りや慣習をおろそかにしてはならない。各地の要職にある者や神主はこのことをよく理解しなければならない。神社を修理する際には小さな修理は自分たちで行い、手に負えない大きなものは幕府に報告すること。内容を調べた上で良い方法をとる。」と記されています。武家政権の法令にも関わらず、神社の事が真っ先に記されている事で、当時の武士たちがいかに神という存在に畏敬の念を持っていたか判る内容です。

鎌倉殿の13人より

そしてこの内容は、鎌倉の武士だけでなく現代の私たちにも当てはまります。皆さんも節目ごとに神社へお参りし神頼みをする事があると思いますし、お参りすることで心の安らぎを得られたりすると思います。また神社でお祭りに接することで元気を分けてもらえる事もあると思います。特に最近はコロナ禍で各地のお祭りが縮小していたため、久しぶりにお祭りが開催されると、皆さんの生き生きとしている様子がテレビなどで拝見できます。

このように神社への祈りや祭りとは人々に活力を与え、幸せにするものです。神社に人が集まり活性化する事は地域の発展にも直結します。ですが、それは神社が健全に維持できていることが前提となります。

ここからはお願いです。当神社は令和11年に現社殿が百周年を迎えますが、各所が白蟻の被害などで痛んで老朽化しています。そのため百周年記念事業として社殿の改築を計画しています。御成敗式目にもあるように、神社を修理してお祭りを盛んにすることはとても大切なことです。しかし先立つ物も大切です。寄付のお願いの際には何卒ご協力をお願い致します。

さて、来年の大河ドラマはジャニーズの元アイドルグループ嵐の松本潤さん主演の「どうする家康」です。不遇な幼少時代から戦国時代を駆け抜けて、二百六十年に及ぶ江戸幕府を開いた徳川家康の物語です。今までいろんな方が徳川家康を演じられましたが、松本家康がどのように描かれるのか今から楽しみです。

例大祭（久山くんち）恙なく終了しました

コロナ禍のため各種催し事が中止となり、三年連続で神事のみになっている例大祭ですが、今年も10月9日（日）に、無事に斎行いたしました。

神事では地域の安寧と皆さんの幸福を祈る祝詞を奏上いたしました。また神事終了後には、子供書道展の表彰式を執り行い、今年の例大祭は終了しました。

コロナもまだまだ油断はできませんが、来年こそは以前のように盛大なお祭りができるよう祈りたいと思います。

なお例大祭に際し、中村修一様と市橋晃様より金一封を、成就院様より奉献酒を頂戴しましたので、ご報告いたします。

【子供書道展 受賞者】

長崎県神社庁 教化部長賞
真津山小四年　田川奈那 さん
長崎県神社庁 奨励賞
西諫早中三年　吉田美咲 さん
久山年神社 宮司賞
真津山小二年　しばはらちなつ さん
久山年神社 奉賛会長賞
西諫早中二年　平石真唯 さん

今年もライトアップ行ないます

今年も紅葉の夜間ライトアップを行います。
十一月十五日～十二月六日頃までを予定していますが、紅葉の色づき具合よって前後する場合があります。
ここ数年は、十一月の終わり頃が一番見頃のようです。
昼間とは違った幻想的な神社もお楽しみ下さい。
詳細は神社のホームページ・SNS等をご確認下さい。

工事が始まりました

県道久山港線が開通することに伴い、二の鳥居の下にある石碑や樹木が掛かるため、石碑の移転工事と樹木の伐採および移植工事を行っています。工期は10月12日～約2カ月間の予定です。

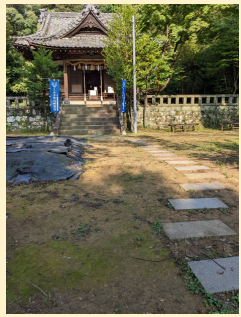
安全には配慮していますが、お参りにお越しの際はお気をつけ下さい。

土俵の移動工事を行いました

10月16日（日）に土俵の移動工事を行いました。

土俵の右側（参道側）の土を2メートルほど削り、左側に移しました。これにより現在は土俵を迂回するように通っている参道がまっすぐ通れるようになります。土俵の土が固まり落ち着いたら参道の整備を行います。

工事中はご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解下さいますようお願いします。



今年は神宮大麻頒布一五〇周年

お伊勢さま氏神さまのお神札（ふだ）をお祀りしましょう

明治五年に明治天皇のお言葉により、全国の津々浦々の家庭にお伊勢さまのお神札（神宮大麻）を頒布する旨が定められて、今年で一五〇年になります。

お伊勢さまと氏神さまのお神札は家族の幸せを願うお神札です。朝には一日の無事を願い、夕には感謝のお参りをします。ご家族そろって手を合わせることは家族の絆を強めることにもなります。ご家族そろって幸せをお祈りしましょう。

新たにお神札を受けて頂いた方へ特製の神棚をプレゼント中です。詳しくは神社へお問い合わせください。
（数に限りがあります）

特製神棚プレゼント

七五三詣　受付中です

七五三詣のお祓い受付中です。とくに11月15日前後の土日には集中しますが、コロナウイルス感染症防止の観点からも、日にちや曜日にこだわらず分散してのお参りを推奨しております。おおむね年内は随時受付ています。

今年は平成28年生まれの女児（数え7歳）
平成30年生まれの男児（数え5歳）
令和2年生まれの男女児（数え3歳）
が対象です。

七五三詣については神社へお問い合わせ下さい

編集後記

前号で失念して書きわすれてたのですが、今年の5月から毎週水曜日を定休日に致しました。参拝は定休日でも自由にできますが、社務所の受付は休みになります。水曜日が1日と15日あるいは祝日に重なった場合は、前後の日に振り替えることがあります。また社務の都合により別日に振り替えることもあります。都度都度ホームページやSNS等を通じてお知らせしていますのでご確認下さい。

朝晩が肌寒くなりました。ご自愛の上お過ごしください。

創建 文禄元年
久山年神社

社報「たよしの杜」第17号　令和4年11月15日発行
【発行所】久山年神社社務所
〒854-0066 長崎県諫早市久山町 2275-2
TEL 0957-26-5393 / FAX 0957-47-6888
https://kuyama-toshi-jinja.jp

ホームページ　フェイスブック　インスタグラム　ツイッター